

TETTO COLUMN ～館長のつぶやき～

③ 「リードって何？」 2023/4 「RE:TETTO」 No.64

私は中学校の時からクラリネットという楽器を始め、現在もクラリネットとオーボエを吹いています。特にオーボエという楽器はギネスブックにも認定されている世界で一番演奏が難しい木管楽器とされていますが、その音色と表現力はとても魅力的なものです。普段テレビやラジオをつけていると、オーボエの音を耳にしない日はないくらい、その美しい音は自然と皆様の耳元にあります。4月25日(火)夜には当館にて、私の友人であるドイツ在住のオーボエ奏者藤井貴宏さんとバンドネオンの早川純さんによるデュオコンサートがあります。オーボエもバンドネオン(アコーディオンに似た楽器)も「リード」という小さな板を振動させることで音を出す仕組みの楽器なので、その相性は抜群。教会の響きに似た TETTO ホール B にて世界的にも珍しい、デュオコンサートをお楽しみください!



オーボエ

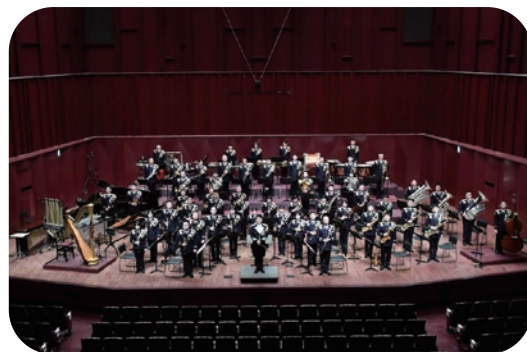
③ 「延長利用、ご存じですか？」 2023/5 「RE:TETTO」 No.65

TETTO の開館時間は「午前 9 時から午後 9 時まで」ですが、1 時間延長して午後 10 時まで利用できることをご存じですか? 平日の仕事帰りに時間を気にせずピアノや楽器をゆったりと練習したい、ドラムを思いっきり叩いてみたい、ダンスや演劇をじっくり稽古したい、サークルなどの会議や集まりを遅い時間から始めたいなど、若い世代の皆さんにも余暇を充実していただきたいと考えております。延長利用はスタジオ・会議室・和室・ピアノ練習室は「1 週間前までのお申し込み」が条件となります。また既に午後 10 時まで予約が入っている日に限り、当日のお申し込みでもご利用ができますのでお気軽にお問い合わせください。もちろんホール A・B、ギャラリーについても事前にお申込みいただければ午後 10 時まで利用可能です。皆様のご利用をお待ちしております。



③ 「自衛隊音楽隊」 2023/6 「RE:TETTO」 No.66

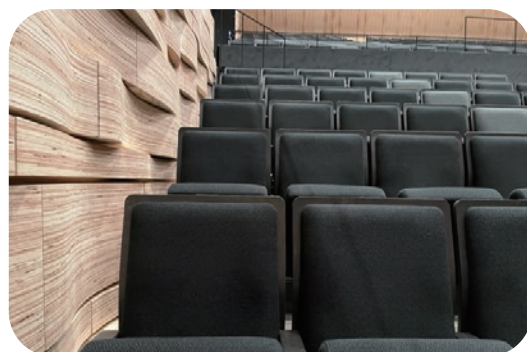
6月3日(土)に当館にて「陸上自衛隊東北方面音楽隊」のコンサートがありますが、今回は自衛隊音楽隊の任務や日常について書いてみたいと思います。「儀式や式典」「自衛隊員の士気高揚」「広報活動」での演奏や練習が主たる任務ですが、それ以外にも駐屯地の警衛勤務や通常訓練、デスクワークなども日常的に行われているようです。かつては男性の隊員がほとんどだったのですが、音楽大学出身者が入隊することが多くなった今日では、年々女性隊員の比率が高くなってきているようです。そしてなんと近年では、楽器ではなく「声楽(歌)」を専門として採用される隊員も出てきました! 東日本大震災後、皆さんも自衛隊音楽隊の演奏に耳を傾けたことがあるかと思いますが、その高い演奏レベルと卓越したパフォーマンス、被災者へ寄り添う気持ちが伝わってくるコンサートには、いつもたくさんの笑顔の花が咲いていました。



陸上自衛隊東北方面音楽隊

③ 「皆さまからのご意見 その1ー施設編」 2023/7 「RE:TETTO」 No.67

釜石市民ホールでは、皆様からアンケートなどを通じて、さまざまなご意見をいただいております。施設編として一番多くいただくものは「ホール A の座席が狭い、両端に移動通路がなく不便(不安)」というものです。覆水盆に返らずということわざ通り、この件に関しては私たちホール職員の努力では何ともしがたいものです。将来的に大規模な改修等が行われる際に皆様からのご意見として要望を出すしかありません。次に多いのは「男女トイレが離れていてわかりにくい」というもの。対策としては館内トイレのサイン(表示・標識)以外に、職員手作りの表示を数か所補完的に設置しています。また、スタジオ等をご利用なさる女性にとっては、女性用トイレがかなり遠いため、スタジオ脇に 2 基整備されている北側共用個室トイレをご案内するようにしております。今後とも皆様のご協力、宜しく願いいたします。



ホール A 客席